

I 平成30年度 事業報告

社会福祉法人会津療育会の理念、施設運営の指針、平成30年度短期事業計画に基づき、取り組むべき目標を実現すべく、アガッセ事業推進委員会を中心に各委員会、係、各部署が一体となり、事業を推進してまいりました。

設立20周年記念事業においては予定していた事業を無事に行うことができ、新たな一歩を踏み出す機会を得ることができました。

内部的な法人組織の安定した運営及び、人材育成の仕組みづくりについては、人事考課制度における課題の整理及び改善を図り具体的な定着をしてまいりました。

施設入所支援、通所支援、短期入所支援の各事業については、利用者へのアンケート調査をもとに、より具体的な支援等について、質の高いサービスの提供に努めてまいりました。特に通所支援、短期入所支援等の支援については、地域における利用者のニーズの情報収集を進め、事業の推進に努めてまいりました。

相談支援事業については、基幹相談支援センターとして地域の課題、人材育成に資する集合研修等を計画的に実施しました。また、業務の見直しと適正化を進めてまいりました。

また、入所利用者の他害行為による傷害事件の発生や、セクハラ事件による懲戒審査委員会の開催などの事案の発生もあり、利用者に対しての事故対策の再考、職員の労働環境の改善に向けた取り組みなど、引き続き具体策を持って対応していきたいと考えております。

1. 法人組織の安定した運営と人材育成

人事考課制度の具体的な実施を行い、様々な課題等の検証し、改善策を図り具体的かつ、円滑な定着を進めました。また、腰痛予防対策としてリフター導入し、ちび部利用者への使用を進めることができました。設立20周年記念事業においては特別講演会、式典、祝賀会の開催、記念誌の発行を無事に行うことができ、新たな一歩を踏み出す機会を得ることができたほか、ご来賓の皆様をお迎えして改めて20年の歴史を振り返り、また、職員の永年勤続表彰も行い、次の10年に向けた職員の意識も高めることができましたと思います。

2. 在宅支援サービス事業の強化

通所生活介護事業、短期入所事業については、家族懇談会を通して要望やご意見をうかがったとともに、信頼関係を深めることができました。また、利用者の拡大に向け、地域ニーズの情報収集を進め、受け入れ態勢の検討を行い、具体的な対応を進めることができました。いずれの事業においても利用率の定着が進められていると思います。

相談支援事業については、基幹相談支援センターとして地域の課題に即した内容や、事例を用いた具体的な演習を取り入れ、人材育成に資する研修等を計画的に実施しました。また計画相談事業については、業務の見直しと適正化を進め、モニタリング報告書や契約内容等をチェックし、適正かどうかの確認作業を徹底して行っていました。

3. 入所者の生活圏の拡大と生活の質の向上

宿泊を伴う個別ケア外出を実施し、マニュアルの見直し作業を進めました。また、家族懇談会でご家族の要望をうかがったり、利用者アンケートの結果をもとに、行事などの内容を計画したり、日々の個別的な支援に生かすように努めてまいりました。

4. 地域貢献と広報活動の強化

作品展示会を他の3事業所の出展協力を頂き、利用者の皆さんの社会参加の一端となるよう企画開催し、また、多くの来場者を迎え、障がい者福祉についての啓発活動にもつながったと思います。

地域貢献事業については、関係法人とともに公益事業の推進検討について連携して協議を進め、また、地域貢献に関する職員研修会を開催し、意識を高めてきました。また、地域の小学校の廃品回収への協力を行うなど、地域との連携も進めてまいりました。

広報活動については、ホームページのブログの更新作業、フェイスブックページへの記事投稿を定期的に行い、より早い情報の発信に努めました。